

平成24年3月期  
決算説明資料

YOSHITAKE 

JASDAQ

Listed Company 6488



# 平成24年3月期 決算概要

# 平成24年3月期の総括



東日本大震災に起因する経済活動の停滞は輸出や民間消費により、徐々に持ち直しを見せました。

しかしながら、欧州政府債務問題やタイ国にて発生した洪水被害などの影響により経済の回復のペースが大幅に鈍化いたしました。

国内経済は回復基調にありますものの、原油価格高騰、欧州を中心に今なお不安定な海外経済など、不透明な状況が続いております。



タイ国で発生した洪水により、子会社ヨシタケ・ワークス・タイランド(株)が被災。操業停止を余儀なくされました。

現地での復旧活動を行うと共に、小牧工場及びタイ国内の仮工場で振替生産を行っております。生産体制及び生産活動は着実に回復に向かっております。



当社グループは一丸となり、生産および販売体制の復旧に取り組むとともに、引き続き積極的な提案営業を展開いたしましたものの、災害に伴う生産活動停滞の影響などもあり、連結売上高は56億96百万円となり、前期に比べ4.5%の減少となりました。



損益面では、経常利益は5億70百万円と前期に比べ2.0%の減少となりました。

1. 売上高の減少による減益
2. 災害に伴う復旧関連費用の発生
3. 振替生産による増加費用の発生



経常利益は減益となりましたものの、当期純利益は3億82百万円と前期に比べ、18.6%の増加となりました。

1. 特別損失として災害損失が発生したものの、特別利益の受取保険金でカバーされたこと。
2. タイ国における子会社での法人税負担が減少したこと。

# 平成24年3月期の連結貸借対照表



(単位:千円)

|         | 前期        | 今期         | 増減額       |
|---------|-----------|------------|-----------|
| 流動資産    | 6,760,638 | 6,576,621  | △ 184,017 |
| 有形固定資産  | 1,448,372 | 1,584,462  | 136,089   |
| 無形固定資産  | 70,307    | 48,717     | △ 21,590  |
| 投資その他資産 | 1,510,029 | 1,804,804  | 294,774   |
| 固定資産    | 3,028,710 | 3,437,984  | 409,274   |
| 資産合計    | 9,789,349 | 10,014,605 | 225,256   |
| 流動負債    | 1,202,285 | 1,253,640  | 51,354    |
| 固定負債    | 600,511   | 615,480    | 14,968    |
| 負債合計    | 1,802,797 | 1,869,120  | 66,323    |
| 純資産合計   | 7,986,551 | 8,145,484  | 158,932   |
| 負債純資産合計 | 9,789,349 | 10,014,605 | 225,256   |



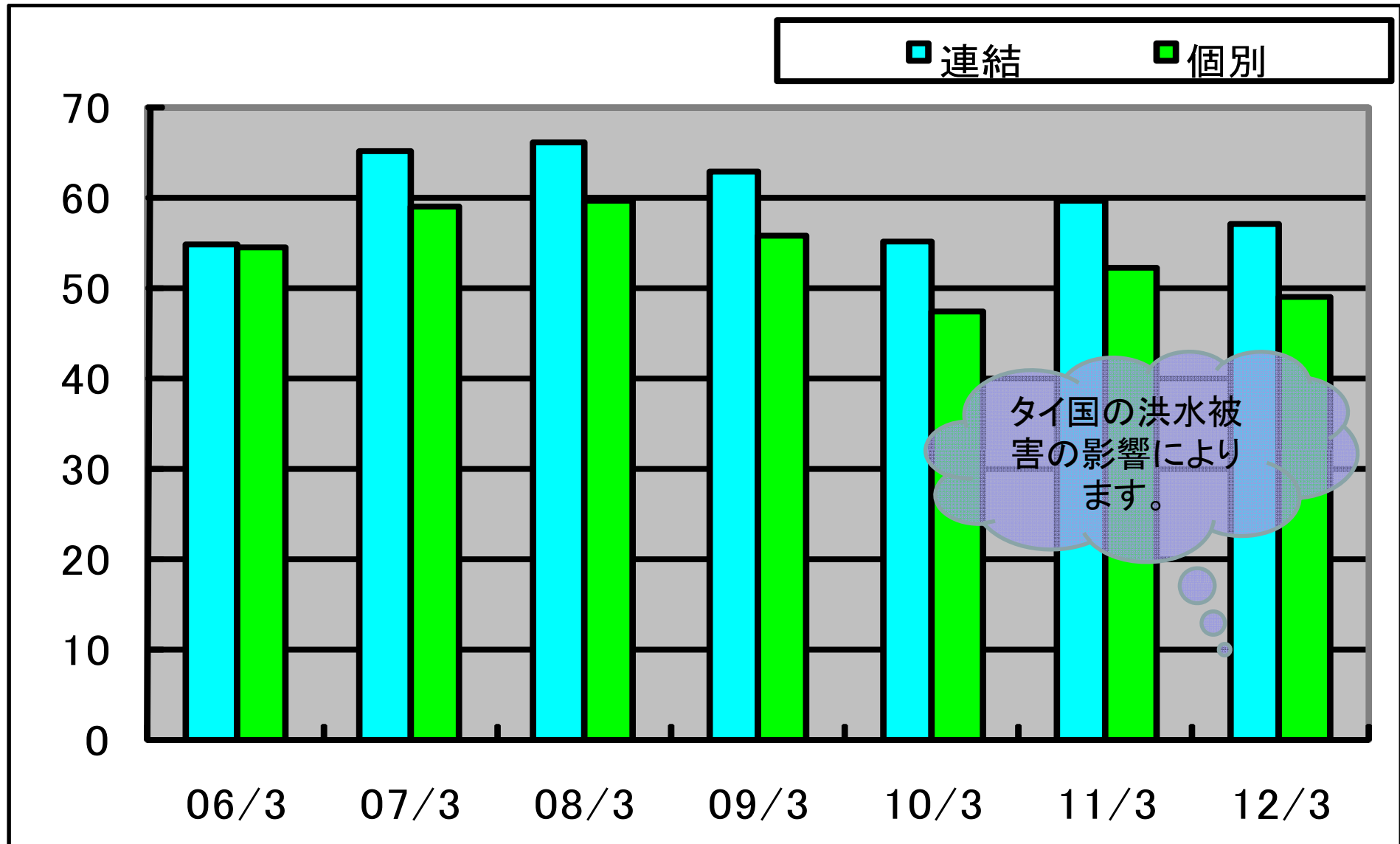
# 平成24年3月期の連結損益計算書



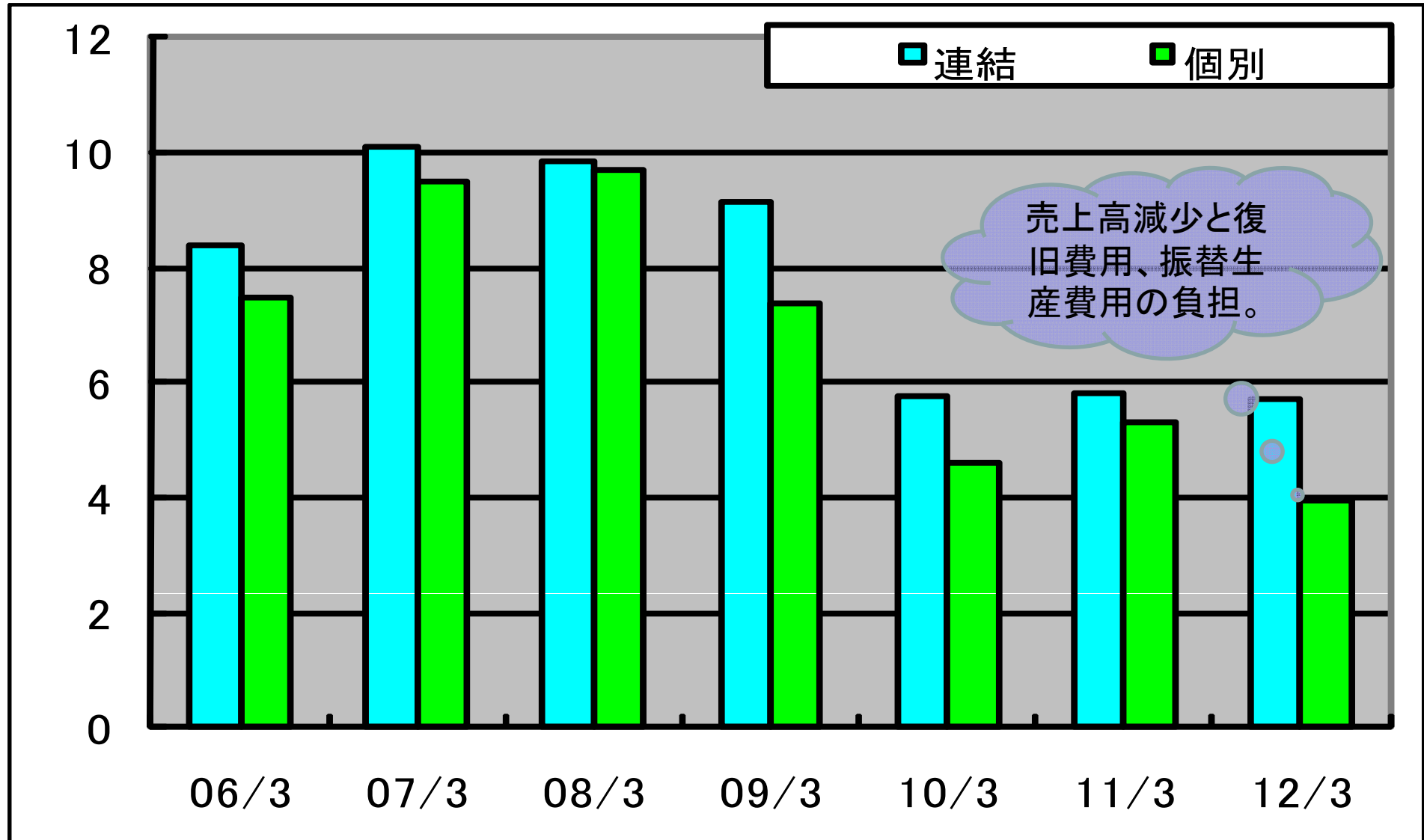
(単位:千円)

|              | 前期        | 今期        | 増減額       |
|--------------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高          | 5,967,161 | 5,696,707 | △ 270,454 |
| 売上原価         | 3,423,607 | 3,354,947 | △ 68,660  |
| 売上総利益        | 2,543,553 | 2,341,759 | △ 201,794 |
| 販売費及び一般管理費   | 2,069,402 | 1,988,746 | △ 80,656  |
| 営業利益         | 474,151   | 353,013   | △ 121,138 |
| 営業外収益合計      | 183,364   | 231,933   | 48,569    |
| 営業外費用合計      | 75,717    | 14,677    | △ 61,039  |
| 経常利益         | 581,798   | 570,268   | △ 11,529  |
| 特別利益合計       | 928       | 391,090   | 390,161   |
| 特別損失合計       | 55,184    | 407,843   | 352,659   |
| 税金等調整前当期純利益  | 527,543   | 553,515   | 25,972    |
| 法人税、住民税及び事業税 | 230,415   | 151,616   | △ 78,799  |
| 法人税等調整額      | △ 25,235  | 19,466    | 44,702    |
| 当期純利益        | 322,363   | 382,433   | 60,069    |

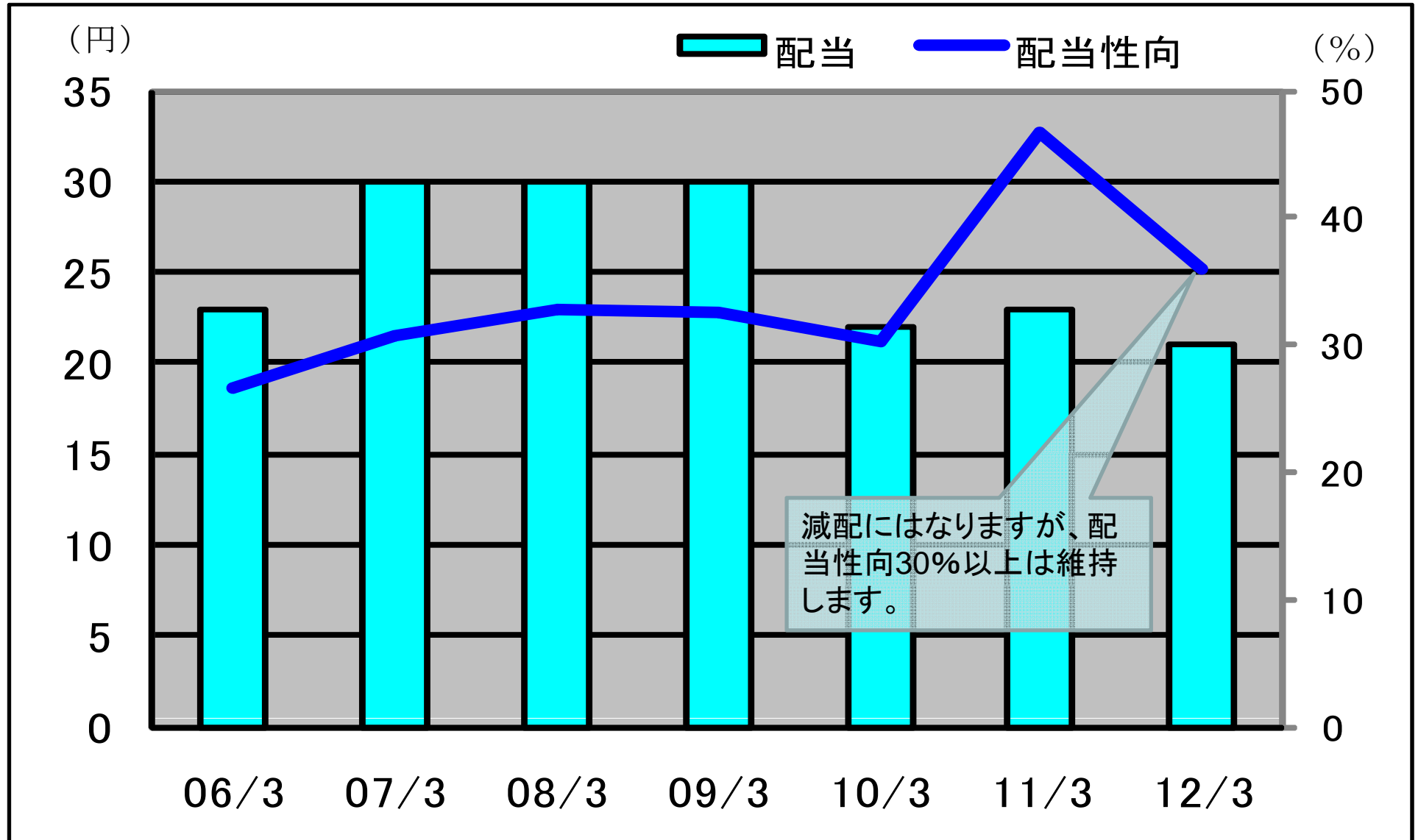
# 売上高の推移



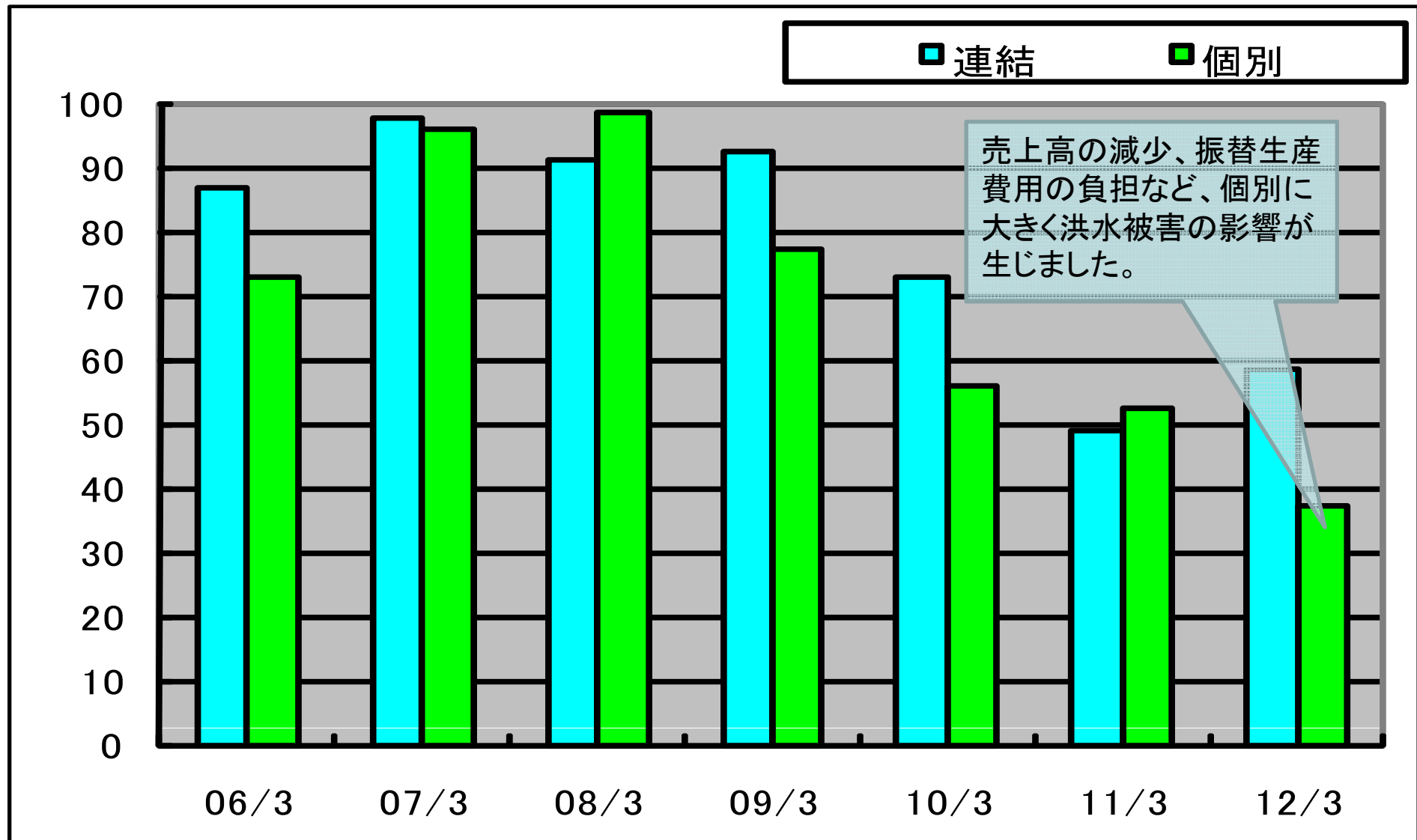
# 経常利益の推移



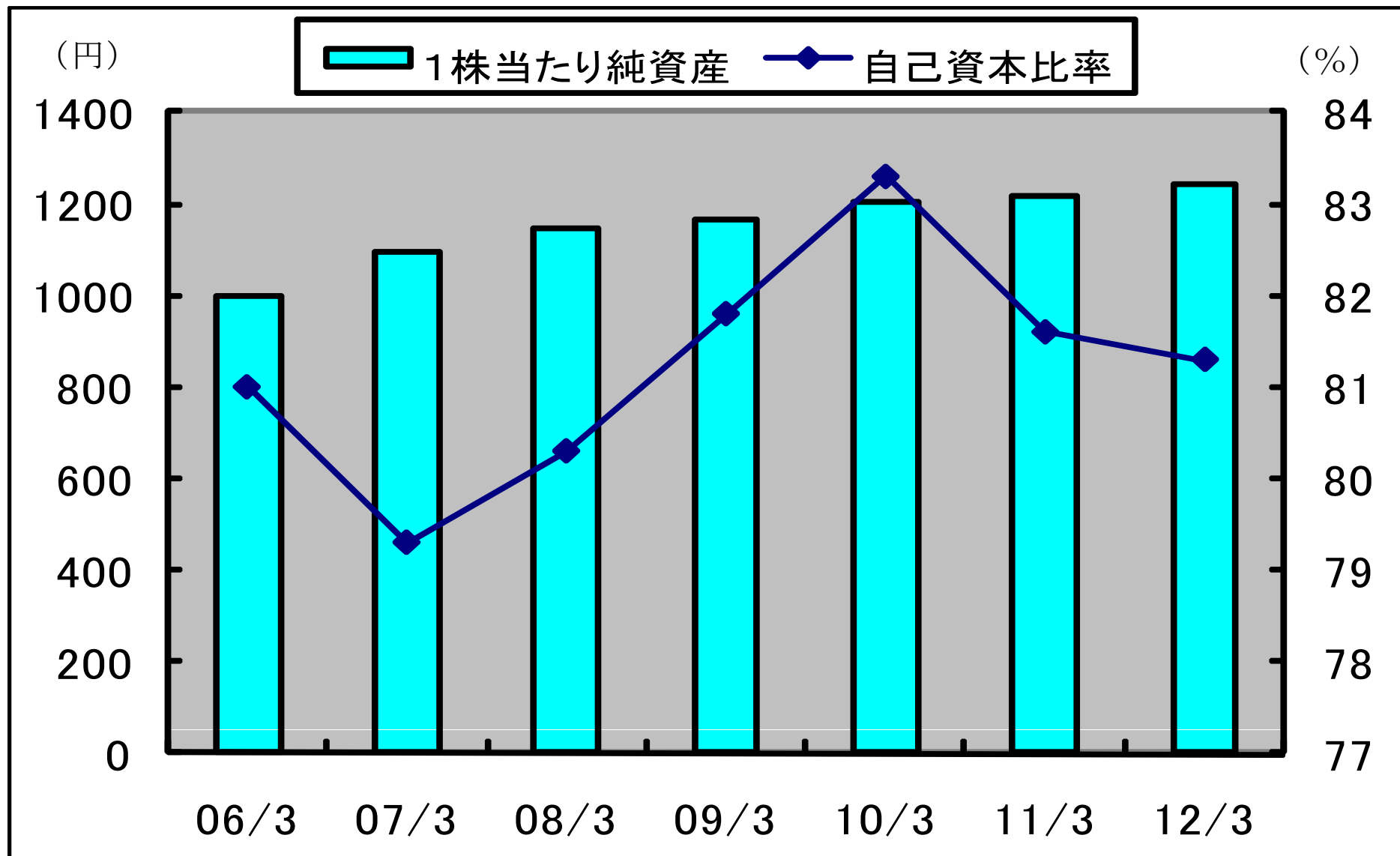
# 1株当たり配当の推移



# 1株当たりの当期純利益の推移



# 1株当たり純資産(連結)の推移



# 関係会社の業績は好調です。



Yoshitake Works (Thailand) Ltd. (ヨシタケ・ワークス・タイランド)は洪水により被災し、大きな影響を受けましたが、その他の子会社、持分法適用会社(関連会社)は業績好調です。

Yoshitake Works (Thailand) Ltd. 100%所有 (タイ国における製造子会社:各種バルブ製造)

カワキ計測工業株式会社 100%所有 (日本における製造子会社:流量計の製造)

宏洋サンテック株式会社 100%所有 (日本における販売子会社:ドイツGEMU社製品の販売)

ヨシタケアームストロング株式会社 50%所有

(日本における販売関連会社:米国アームストロング社製品の販売)

Armstrong Yoshitake, Inc. 50%所有 (米国における販売関連会社:当社製品の販売)

Everlasting Valve Company, Inc. 50%所有 (米国における製造関連会社:特殊バルブの製造)



# 平成25年3月期 業績予想



# 平成25年3月期業績予想



(単位:千円)

|             | 今期        | 来期予想      | 増減額       |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高         | 5,696,707 | 6,100,000 | 403,293   |
| 営業利益        | 353,013   | 180,000   | △ 173,013 |
| 経常利益        | 570,268   | 620,000   | 49,732    |
| 税金等調整前当期純利益 | 553,515   | 620,000   | 66,485    |
| 当期純利益       | 382,433   | 530,000   | 147,567   |

# 平成25年3月期業績予想の概要



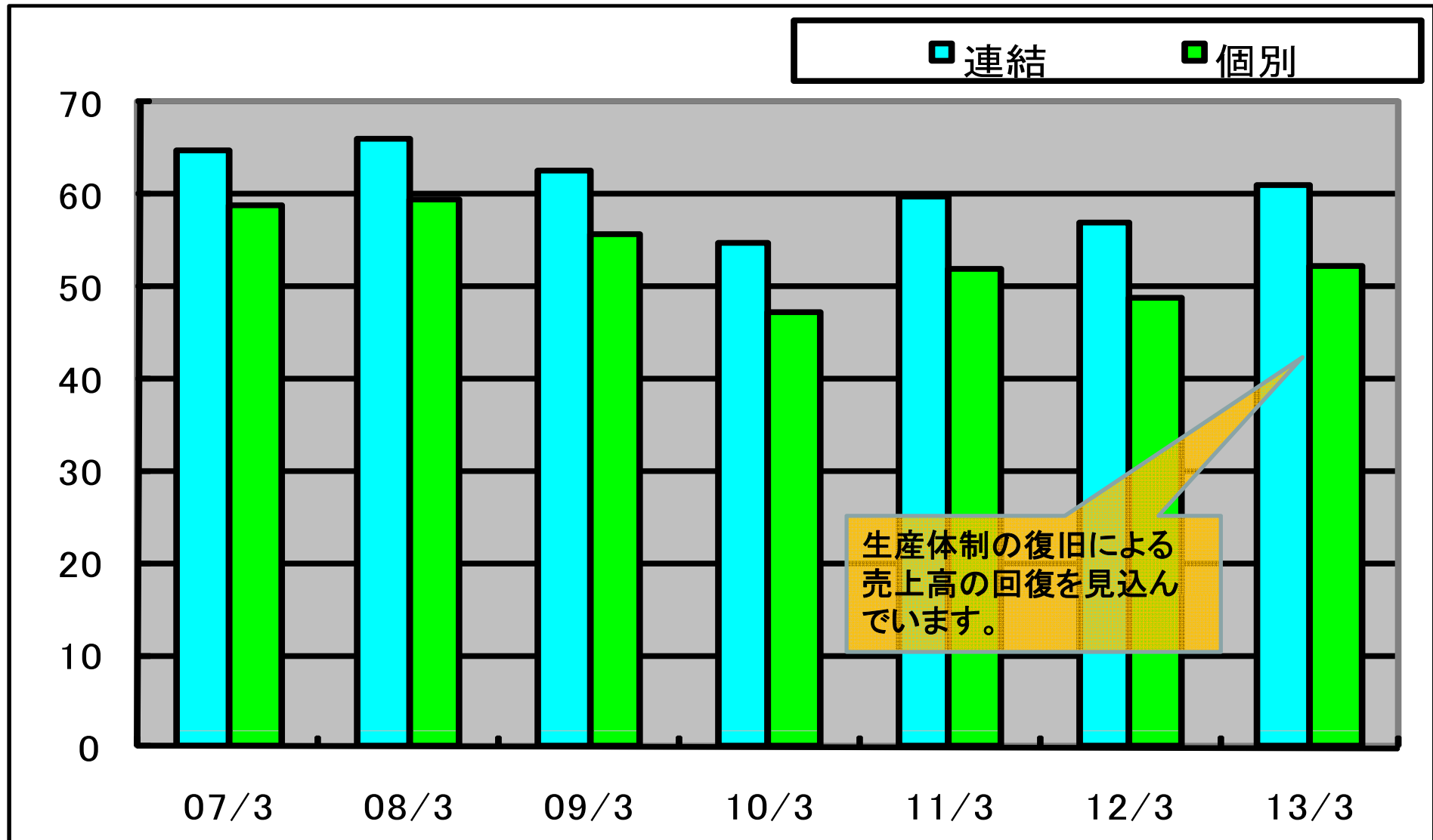
## 連結売上高:

国内景気は震災復興の需要も本格化することが予想されるなか、当社グループにおきましても生産体制の回復を見込み収益構造が徐々に改善すると思われ、連結売上高は61億円(当期比7.1%増)を予想しております。

## 損益:

ヨシタケ・ワークス・タイランドの復旧により売上高の回復を見込んでおりますが、復旧関連費用および振替生産費用の負担により、当面は厳しい状況を余儀なくされるものと見込んでおります。

# 売上高の推移



# 対処すべき課題



継続的な成長を目指して次のような課題に取り組み、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

1. ヨシタケ・ワークス・タイランド(株)の完全復旧
2. 加速するグローバル化への適応
3. 品質システムの再構築
4. 生産性および資材調達の改革
5. 新規顧客の開拓と既存顧客のニーズ発掘
6. 研究開発活動の強化

# 配当政策



当社は「株主に対する配当額の決定は最重要政策のひとつ」と考えており、基本的には利益に対応して配当性向30%以上を目標に配当額を決定する方針です。

当期の配当予想は、業績予想の結果を勘案し、前期に比べて1株当たり4円増配し25円とさせていただきました。

# 企業理念



## フェア ビジネス

### Y's a Business of Fair Endeavor

当社が掲げる企業理念は「フェアビジネス」。  
いつでも、どんな時にも、誰に対しても常にフェアに  
行動します。

そして、コーポレートガバナンスやコンプライアンス  
はもとより、誠実なプロポーザル&ソリューションを  
お客様に提供することも、私たちが考えるフェアビ  
ジネスの条件です。



本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをお含みおき下さい。